

くめじま

議会だより

2013.9.1

No.45



9月定例会

町政を問う 一般質問	2
第5回臨時会で決まったこと	11
6月定例会で決まったこと	12
意見書 採択	13
議会のうごき	14

問 劣化ウラン弾を どう認識しているか



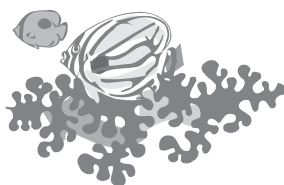
安村達明 議員

答 調査は継続して行う

安村 この問題に関しては、過去5年余り質問を受けておるが、どのような調査機関に依頼をし、劣化ウラン弾等の説明を受け、答弁したのか。

町長 平成7、8年の訓練中に劣化ウラン弾の誤射事故問題に関し、文部科学省は、平成9年から5年間にわたり久米島鳥島周辺の海水、魚類、海草及び空中汚染の環境調査を実施し、調査については

島に上陸し、その結果放射能はないと報告しており、町民への説明会も行っている。その後は専門機関である日本分析センターに委託し年に1回は継続している。



安村 潮害により、農作物や防潮林等の被害についてはどのような調査機関等に依頼し、護岸や波消しブロックが不要であるとの根拠を見いだせないとしたのか、あらためて調査の在

り方に対して納得できる説明を伺いたい。
町長 コンクリート護岸による潮害調査については県へ問い合わせても、情報は持っていないのと、調査方法も確立されておらず町も実

施していない。
真栄平建設課長 サトウキビ等塩害についての調査はしている。
安村 質問者としては、不本意な答弁に思える。

問 潮害調査の在り方は

答 潮害調査は実施しておらず

問 日台漁業協定締結について

答 協定の見直し操業ルールの早期策定を求めていく

安村 国は中国封じ込め沖縄を犠牲にした。尖閣問題で中台が連携するのを封じ込めるためとつた措置だ

が、現状の状況では操業に支障が出、台湾船とトラブルが生じたとき、町としてはどう対処していくのか。その方針を伺

いたい。
町長 操業ルール未定のまま運用が開始され、トラブルに巻き込まれる可能性が逆に高くなり、沖縄

の漁業者は漁船を出せない状況にある。県や漁協と連携して協定見直しや操業ルールの早期策定をもとめていく。



翁長 学 議員

問 畜産振興発展の為に トップセールスは

答 J Aと相談して検討

翁長 久米島は和牛子牛の拠点産地に指定されている。しかし母牛の頭数が伸び悩んでいる、町として更なる振興の為にPRを。

翁長 現在購買者との意見交換会がセリの前日に行われている、和牛改良組合の中では、町長を先頭に直に購買者のもとに足を運ぶことによつて、更なる畜産の振興ができるのではと。

仲村渠産業振興課長 購買者が現地に見えたときにすることもトップセールスであり、また訪問してやることもトップセールスである。他の地域の取り組み状況を聞いても、伊江村、今帰仁村は直接村長が、現地に行つてトップセールスをしている。J Aと相談しながらトップセールスに取り組んでいきたい。

翁長 トップセールスの価値はあると思う。

問 特定健診の実施状況は

答 受診率48.5%



幸地 猛 議員

幸地 町民の生活習慣病の発症や重症化減少させるために、過去5年間特定健診を実施しているが、その現状分析はどうなっているか。

町長 平成23年度のデータで、メタボリックシンドロームが該当者及び予備群の合計が沖縄県がワースト1位、沖縄県の中で久米島町は、男女ともに23位、また65歳未満の死亡率は沖縄県内、男ワースト10位、女ワースト20位、データからもわ

かのように日頃から健康チェックをしないで、具合が悪くなれば即入院という人が増えているのが現状である。特定健診の受診率は制度スタート時の平成20年度に35.2%から右肩上がりに伸びて、平成24年度は48.5%となっている。問題点として久米島の生活習慣病を患っている現状を如何にして理解させるかにある。

山城福祉課長 対象者約2,300名のうち、1回も受診していない人が930名で、40代対象者のうち未受診者が47%、50代45%、60代37%、70代28%と若い世代が多い。

検診受付



問 教員人事は公平か



仲村昌慧 議員



答 県に強く本務職員配置を要望する

仲村 今年度の教員の人事は、とくに臨任教員の配置が多い。教育指導の一貫性や継続性、教育的効果からできるだけ本務配置が望ましい。今年度の人事について教育長はどう受け止めているか。

教育長 平成25年度教職員人事は、定数内臨時的任用職員の配置割合が高く、指導力、赴任期間等で児童生徒との信頼関係が構築できるか懸

念される。学校管理者が学校経営の向上を図るためには、本務職員の配置が基本となるので、次年度の人事について、県に強く本務職員配置を要望する。

仲村 今回の臨任教員の配置が多い理由は何か。

教育長 各学校で欠員数が生じたこと。病気等の休職者が大量に出たということ。で今回やむを得ない配置とのことである。

仲村 中学校が45% 臨時対応である。久米島に対する配慮が足りない。差別である。強く抗議せよ。

仲村 本町の山や川、原野、海岸線の防潮林等、至る所にかかりの量のごみが不法投棄されているが、撤去についてどう考えているか。

町長 撤去については環境保全課で出来る限り回収している。また、不法投棄者の特定を行うために久米島交番と合同による不法投棄の回収も行っている。

仲村 宮古島市は一括交付金を活用して回収可能なごみを2力年間で撤去している。本町も早い時期に全ての不法投棄ごみを撤去できないか。

町長 一度きりいにして何とかできないかなというところは常々思っている。各区長、各地域か

問 不法投棄ごみを撤去せよ

答 調査し検討する

バランスのとれた人事を望む。

教育長 平成25年度の人事がどうだったかということでのヒヤリングがあるので、今回の課題と、次年度に向けての要望を強く要請する。

らの情報に基づいて調査をし、必要な予算を積算して検討する。



不法投棄

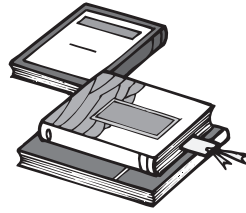


島袋完英 議員

問 図書館建設は

答 後期基本計画に盛り込んである

島袋 本土から来た方が図書館を探していたので、センターの二階を案内したら大変がっかりしていた。早めに具体的な計画を立てて進めてほしいがどうか。



教育長 島の人材育成を図る観点からぜひ必要だと思つて

問 白瀬川・浦地川河口の浚渫について

答 沈砂池の設置、ベチバーの植栽で流出防止対策を進めている

島袋 両河口はあまりにも泥が堆積し、赤土がただちに沖合まで広がっていくと思う。浚渫してできる限り河口で沈殿させる方法があると思うが、それを一括交付金でできないか。

問 兼城港の拡張整備は

答 水産庁から要請があれば、国、県へ要請したい

島袋 水深が浅く2千トン級の船は入港できない。水産庁の取締船が寄港地になるよう浚渫、バースの増設を国に要請しないか。

真栄平建設課長 国

交省は汽水域を浚渫するとバース事態を大々的に改装しないといけないという問題もあり、検討したい。

問 前村幸秀人材育成児童・生徒補助金規定の再考を

答 優秀な成績、優秀な者の位置付けとして、審査委員会で決定した

島袋 国立大学に限定することは、平等・公平の精神に反することではないか。

教育長 尚、成績優秀でありながら諸々の事情で国立以外の大学進学でも、町長・教育長で推薦し審査委員会での審査の対象とする。

問 旅行業社の誘致について

答 現時点での誘致は厳しい

島袋 旅行業社が撤退し島民は大変不便を困っている。現状のままが良いと思つているのか。

仲村渠産業振興課長

他の旅行代理店も打

診したが、採算が取れないという。しかし、このままではいけないのでJTAや旅行業関係者とも情報交換しながら進めていきたい。

問 海洋深層水の今後の計画は

答 関係機関と連携し検討する



山里昌輝 議員

山里 今後の計画で具体的説明を。
町長 高度な利活用ができるよう着実に進めていきたい。諸々の条件整備は、関係機関と連携を図っていきたい。
山里 世界初の施設として注目を集めているが、何十年も先を見据えて動くべきだ、深層水の歴史の始まりは、偉大な先輩方、元知事の大田昌秀氏、副知事の宮平洋氏の故郷への思いだ。報いるために

も、使命感を持って取り組もう、しかし町民が望む環境づくりはまだ先だ、政治的環境づくりはどうか。
町長 その地位の方々と話し合っている。

山里 他地域でも動きがあるが、今の職員数で大丈夫か。
中村プロジェクト室長 他業務とバランスを見て進めている。

山里 特化した態勢作りを急がなければ先を越されるが、再検討の意思はどうか。
町長 語学スタッフも含め、具体的にない次第、人員の配置を考えていきたい。

饒平名 久米島町の幼稚園児の数が減り、学校によって生徒数の差が大きいと思われる。具体的に人数はどうか、今後幼稚園の統合をする計画はあるのか、私は統合を勧めるべきと思うが、教育長の考えを伺いたい。



問 幼稚園の統合は

答 推進していく



饒平名智弘 議員

教育長 久米島町の幼稚園児は合計84名となっている。現在国において幼保一元化の施策動向を注視し関係機関と連携を図り推進していく。
饒平名 国の施策注視でよいのか。現状を考えるといつになるか具体的にない施策を待つより、現在いる子供たちのよりよい成長のためにも早急に統合実施する事が良いのではないかと考えるが伺いたい。

あり、子供の数のばらつきがあり、町としても1園か2園して給食を提供し、預かり保育まで考えている。財政また関係機関と連携を図りながら推進していきたい。

平成26～30年度 幼稚園推計児童数

	仲里	美崎	久米島	比屋定	大岳	清水	合計
平成26年度	28	8	9	2	8	29	84
平成27年度	20	4	15	2	10	40	91
平成28年度	30	6	11	4	9	33	93
平成29年度	25	6	9	4	4	32	80
平成30年度	27	6	9	2	8	30	82



平良義徳 議員

問 シルバー人材育成は

答 就業状況を把握し対応する

平良 本町においては定年後の就業や充実した生きがいの場づくり及び社会参加の推進が必要であるが、次の事に関して伺いたい。①短期的な修業、軽易な業務に関わる就業を希望する者に対して、職業の紹介、労働者派遣等の窓口業務を設

ける事 ②就業に必要な講習会の実施 ③シルバー人材センターの設置 **町長** 必要性を把握し運営主体や財源を検討し対応を考える。 **平良** ハローワークを総合窓口に向け、担当を置けないか。 **仲村渠産業振興課長** ハローワークとの取

次は町民から相談があれば可能である。シルバーに限らず求人については役場内に求人広告の専用掲示板やインターネットのホームページに掲載する事が可能か検討する。 **平良** シルバー人材センターについて問う。 **町長** 必要性を把握し、また運営主体や財源などを検討し対応を考えていく。

問 シーサイドパークゴルフ場のトイレ増設

答 現在考えていない

平良 東側管理棟から西側の東屋までは百メートル以上の距離があり、老人の方々からは西側にもトイレが必要との声がある。 **町長** 以前からトイレの問題は議論を重ねてきた。スタートして約1時間で元の位置まで回って来るというコース設定なので大問題になるような距離ではないと思う。 **平良** 懸念している事は、仮に観光に来てパークゴルフ場でプレイ中、西側の方で用をたしたいとした場合、特に老人又、

生理的現象により用たしが速い方々、そのへん不愉快な思いはしないか心配される。 **町長** 運営し、色々な問題が出たら我々も考えていきたい。 **平良** 管理棟へアンケート用紙を置いて、利用する人達の意見も取り入れて頂きたい。



パークゴルフ場



玉城安雄 議員

問 町税、国保税の徴収率向上の対策は

納税相談、滞納処分を強化する

玉城 租税は公共施設や公共サービス、福祉充実など町民生活の基盤を整備する費用として公正に分担するものである。町税、国保、国保税の徴収率はどうか。

玉城 国保税現年度89・4%、滞納繰越分24・9%である。
玉城 現年度分徴収率は、県平均並みであるが滞納繰越分の徴収率向上のためどのような取り組みをしているか。
田端税務課長 自宅訪問など、滞納者の

状況把握により個々に応じた納税相談や少額でも差し押さえを実施することで納税者の意識を高めていく。

玉城 国保税徴収率向上のためにどのような対策をしているか。

山城福祉課長 税務課と調整し、預貯金の差押えの滞納処分を行っている。結果として徴収率も向上している。今後強化していく。

問 バーデハウス久米島 今後の運営方針は

経営再生計画を立て健全化に取り組む



玉城 観光施設として認知され、町民の健康増進にも貢献している。

営健全化に取り組む。
仲村渠産業振興課長 太陽光発電、風力発電と新事業を活用し、コスト削減、団体の誘客等に取り組み経営改善に向けていきたい。

町長も常々バーデハウスの必要性を訴えているがオープン10周年を迎え、今後の運営方針を伺う。

玉城 産業を振興支援することは行政のやるべき仕事である、今後も支援をお願いしたい。
町長 存続のため今後ともコスト削減、入域増を目指し頑張る。

問 スポーツ合宿の誘致を

答 陸上長距離走の誘致に取り組んでいる

玉城 本町の運動公園は着実に整備され、さらなる有効利用のためスポーツキャン

プを誘致する考えはないか。
町長 県内の合宿は野球、陸上競技が主である。現在ある施設で対応可能な陸上

競技長距離走の誘致に取り組んでいる。
佐久田環境保全課長 高校駅伝の開催を要望している。球場については時期が重ならないよう各団体と調整して取り組む。

運動公園





宇江原総清 議員

問

鳥島射爆撃場問題の参考人招致とがん検診

答

参考人招致は必要によって、がん検診は考えていない

宇江原 私は、久米島がこれから幸せになることを阻害している要因には二つあるとみている。一つは、射爆撃場周辺問題。二つ目は、コンクリート護岸問題だ。本件に関して、私は

風評被害のそしりを受けた。鳥島射爆撃場に千五百発余りの劣化ウラン弾を打ち込んだのは私ではない。アメリカ軍が打ち込んだのは事実だ。私に風評被害というならば「隠された被

曝」の著者である矢ヶ崎克馬先生、「内部被曝の脅威」の共著者である肥田舜太郎・鎌仲ひとみ氏、そしてネットで鳥島射爆撃場の劣化ウラン弾問題を載せている中国新聞社（広島を管轄する）を当該

議会に参考人として招致すること。二つ目は、年一回全町民のがん検診を国の責任において実施させること。三つめは、町民大会を開催すること。早期に実現を

ついでには島から出たり入ったりしている人、沖繩本島に帰っている方達もいる。今、潜在的に町民が、がんにおしぼまれて

いるかどうかを考えたい。実行をしてほしい。

会に参考人として招致したらどうか。なぜかと言つと鳥島射爆撃場の劣化ウラン弾による環境汚染問題等に関して、私はこれを論拠にして執行部を追求してきた。その関係から町長に伺う事は、一つは今申し上げた方々を当

議して必要な段階で協議して必要ならば、招致したい。二点目のがん検診は、町のがんではなくった方は、沖繩県下で下の方で、今のところその考えはない。三点目の町民大会は時期をみてやりたい。

がん検診に

て対策していただきたい。矢ヶ崎克馬琉大名誉教授は、高濃度な劣化ウランが検出されたという。鳥島射爆撃場においてがんに罹患した人達が多くなった時点で調べるのは、時期既に遅いだ。それをどうして国に求める事はできないのか。ぜひ、実行をしてほし



問 仲里庁舎前と泊・謝名堂地区の 県道の早期整備を



棚原哲也 議員

答 早急に整備するよう要請した

棚原 庁舎前の交差点は変則的な形状で、危険な交差点で整備は急を要すると思う。泊・謝名堂の県道は学生の通学路にもなっており、早急な整備が必要だと思つがその対策は。

町長 庁舎前の交差点は、5月に南部土木事務所長が来島された時に現場を見てもらい、早急に整備するよう要請をした。歩道拡張は通学路として重要な路線であり、引き続き国県へ要請していきたい。

棚原 視察した南部



イーフビーチ

問 イーフビーチの保全是

答 専門家による調査とコンクリート片 については、今年度中に

土木事務所もこの箇所については危険であることは認識されたか、同意が得られている区間から順次整備するよう要望する必要があると思うが。

真栄平建設課長 所長も非常に危険で早急に同意を計れたら整備していきたいと述べていた。歩道については、事業採択が先になると思う。

棚原 イーフビーチは渚百選に選定され、砂が細かく素足で散策できるビーチであつたが、砂の移動が激しく、サンゴの欠片が散在し、怪我人が出ないうちに改善する必要があると思つが対策は。

町長 専門家による調査を行った上で慎重に行う必要がある。当面は危険物の除去や注意喚起を行う対策をホテルや観光協会と連携していく。

棚原 昨年9月の一般質問で一括交付金で調査メニューが作れるか議論するつもりだったが、調査費の確保について議論はされているか。

仲村渠産業振興課長 砂の問題は海流調査の調査費を早めにつけ、取り組んでいただく方がいいのでは。

棚原 イーフビーチ東海岸の放置コンクリート片の撤去について目処はついているのか。

町長 今年度中に予算を確保し執行したいと思う。

問 ペットや家畜の終末処理は

答 要望等もないので考えていない

棚原 家畜が死んだ場合はどう処理しているのか、焼却施設は衛生面等から必要ではないか。

町長 家畜は畑に埋葬、道路で死んだものはクリーンセンターで、ペットについては生ごみと同じ扱いで処理している。要望もないので考えていない。



焼却炉



崎村正明 議員

問 グリーンビュー阿里の維持管理計画は

答 年間計画を立て維持管理していく

崎村 現在グリーンビュー阿里の分譲地

は、雑草が生い茂り荒れ放題になっているが、維持管理計画はどのように考えているか。

町長 雑草等が生い茂っている状況で地域の生活環境にかなり悪影響を及ぼしている。今後は、保全

課と調整を図り維持管理をしたい。

崎村 阿里の分譲地の販売状況は。

桃原総務課長 1期、2期分を合計120区画を造成し、81区画が売却済で39区画が未売却。

崎村 今後の売れる見通しは。

桃原総務課長 リ

ニユーアルして動画や、パンフレット等も作成し検討していきたい。

崎村 分譲地が売れないと今後の維持管理費がものすごくかかると思うが、町の資産を有効活用する努力と、不動産を早めに販売できるように維持管理計画はできないのか。

桃原総務課長 保全課と年間計画を立て定期的に巡回し連携を取り、完売するまで責任を持って管理していきたい。

崎村 全国的に非常に不動産不況だと言われている。皆さんのやる気次第だと思うが今後、維持管理をし売れるよう努力することに期待したい。

第5回臨時会で決まったこと

会期：平成25年7月23日

契約

全員賛成

●久米島町水産鮮度保持施設建築工事契約

契約の方法	指名競争入札
契約金額	7749万円
契約の相手	久米建設（株）

議員提出

全員賛成

●民間戦争被害者を救済する「新たな援護法」の制定を求める意見書

意見書要約

アジア太平洋戦争の「沖縄戦」における一般民間戦争被害者のうち戦傷病者戦没者遺族等援護法により援護された被害者以外の数多くの未補償者の被害者に対して、国の責任において援護措置を決定し、相当の援護金等を支給する「新たな援護法」を制定することを求める。

あて先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、厚生労働大臣

平成25年6月（第4回）定例会は、6月13日から14日の2日間の日程で行われました。
 定例会では、議案17件を審議し、すべて原案どおり可決・採択しました。13日の一般質問では12人が登壇し活発な審議が行われました。

6月定例会で 決まったこと

25年度補正予算 全員賛成

- 一般会計補正予算（第1号）
73億3562万円（5566万円増）
- 下水道事業特別会計補正予算（第1号）
3億9365万円（1015万円増）

専決処分 全員賛成

- 久米島町税条例の一部を改正する条例
地方税法の一部を改正する法律及び地方税法施行令の一部を改正する政令等の改正に伴い町税条例を整備する

- 久米島町国民健康保険条例の一部を改正する条例
地方税法の一部を改正する法律が公布施行されることに伴い、町国民健康保険税条例を整備する

条例の改正 賛成多数可決

- 久米島町立学校設置条例の一部を改正する条例について
久米島中学校と仲里中学校の統合中学校（仮称）の学校名が決定し、本条例の一部を改正する必要がある

賛否が分かれた議案審議結果

賛成○ 反対×

氏名													
	棚原哲也	幸地猛	平良義徳	翁長学	宇江原総清	安村達明	喜久村等	島袋完英	崎村正弘	饒平名智	山里昌輝	仲里昌慧	玉城安雄
久米島町立学校設置条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○

賛成・反対討論 (内容を要約しています。)

反対討論

アンケートの多かったと思われる久米島東中学がわかりやすい。その方が西と東で素直にそのように決めれば何も異論はなかった。西中学校を決めたように素直にここも東中学校にやれば町民も納得するはずだ。
 (島袋完英)

賛成討論

これまで統合準備委員会で審議を重ねた結果、全員一致で新しい中学校名、球美中学校と決まり、町だよりの中でも紹介されて町民には周知されたものと思う。
 (平良義徳)

全員賛成

- 久米島町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
準スクールカウンセラー及び心理学的判定員である非常勤の特別職の職員について、報酬の額を定める
- 久米島町観光振興条例
町における観光振興についての基本理念を定め、町民、観光事業者及び観光関係団体の責務を明らかにすることにより、観光振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進する
- 久米島と畜場条例の一部を改正する条例
手数料等の規定中に解体料金及び肉のカット料金が定められていないため、使用料金を定める
- 久米島町営住宅条例の一部を改正する条例
町営住宅の管理適正化を図るために、条例の一部を改正

- 新たに生じた土地の確認及び町の区域の変更（編入）
公有水面埋立てにより本町の区域内に新たに土地が生じたことの確認、及び当該土地を本町の区域に編入する（5案件）

委員の任命 全員賛成

- 久米島町固定資産評価審査委員会委員の選任
宮里キミ子氏
- 教育委員会委員の任命
當間裕子氏

報告

- 平成24年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書

議員提出 全員賛成

- B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書
- B年金2.5パーセントの削減中止を求める意見書
（全文を13ページへ掲載）

患者、母子感染ではないとの証明ができないB型肝炎患者の大半には補償・救済のしくみが無い。肝炎治療費そのものへの支援策がないため、医療費が払えずに治療を断念させざるをえず、重症化し、命の危険にさらされる患者も少なくない。

このように現行法によって法的救済、補償を受けられる患者はごく一部であり、注射器の使い回し、輸血、薬害によるB型・C型肝炎患者に対して、国が感染被害を償い、いつでも、どこでも安心して治療を続けられるために、肝炎治療と命を支える公的支援制度を確立することが求められている。

よって、国会及び政府におかれては、肝炎対策基本法にもとづいて、医原病によるB型・C型肝炎患者を救済するため、下記の事項について速やかに必要な措置を講じるよう強く要望する。

記

- 1、肝炎対策基本法に基づき患者救済に必要な法整備、予算化をすすめ、B型・C型肝炎患者が適正な救済を受けられることを旨とした救済策を実施すること。
- 2、肝炎治療薬、検査費、入院費への助成をはじめ、肝炎治療費への公的支援制度を確立するとともに、肝硬変、肝がん患者への障害者手帳の交付基準を改善し、肝炎対策基本法が定めたB型・C型肝炎による肝硬変、肝がん患者への特別な支援策を講じること。
- 3、治療体制・治療環境の整備、治療薬・治療法の開発、治験の迅速化などをはかること。
- 4、肝炎ウイルスの未検査者、ウイルス陽性者の未治療者の実態を調査し、早期発見・早期治療につなげる施策を講じるとともに、B型・C型肝炎への偏見差別の解消、薬害の根絶をはかること。
- 5、医原病であるB型・C型肝炎による死亡者には一時金、感染者・患者には健康管理手当・支援金を支給する法制度の確立によって、感染被害が償われ、持続的に治療が続けられる環境を整備すること。

以上、地方自治法99条の規定により意見書を提出する。

平成25年6月14日

沖縄県久米島町議会

あて先

- | | |
|---------|--------|
| ◎衆議院議長 | ◎参議院議長 |
| ◎内閣総理大臣 | ◎法務大臣 |
| ◎財務大臣 | ◎総務大臣 |
| ◎厚生労働大臣 | |

年金2.5%削減中止を求める意見書

国会は、昨年2.5%削減法を含む、国民生活に直結する重要法案を成立させた。

その中でもとりわけ年金2.5%削減の実施は、深刻な不況と生活苦の中にある高齢者の生活を圧迫し、悲惨な結果を招くことが危惧される。

年金は、自治体の高齢者住民に直接給付される収入であり、特に大都市部をはなれた沖縄県の当地域では、その削減は地域経済に大きな影響を及ぼすとともに、消費を冷え込ませ、不況を一層深刻にし、国、県、市町村の経済にも負の影響を与えることは明らかである。

さらに、今準備されているデフレ下のマクロ経済スライドの実施など限りない年金削減の流れに道を開くものになり、若者を中心に年金離れが一層進み、年金制度への信頼はさらに低下することが懸念される。

よって、このような事態を踏まえて、高齢者の生活と地域経済を守るために、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

要請事項

「年金2.5%削減」を中止すること。

平成25年6月14日

沖縄県久米島町議会

あて先

- | | |
|---------|---------|
| ◎内閣総理大臣 | 安倍 晋三 殿 |
| ◎厚生労働大臣 | 田村 憲久 殿 |

B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書

わが国にはB型肝炎150万人、C型肝炎200万人ほどの感染者・患者がいると推定され、その大半は集団予防接種や治療時の注射針・筒の使い回し、輸血、血液製剤の投与などの医療行為による感染が原因の医原病とされる。このような感染被害の拡大を招いたことに対する「国の責任」と、肝炎患者を救済する責務を明記した肝炎対策基本法が平成22年1月施行された。

しかし、今なお感染被害は償われず、多くの患者が肝炎の進行と高い医療費負担、差別などに苦しめられ、毎日約120人もの肝炎患者が亡くなっている。「薬害C型肝炎救済特別措置法」、「特定B型肝炎感染者への給付金等支給特措法」が成立し、裁判を通じて保障・救済されるしくみができた。しかしカルテや明確な証明が必要なため、裁判にだして救済されるのはほんの一握りにすぎない。C型肝炎患者の9割以上を占める注射器の使い回しや輸血が原因の

■ 平成25年 5月 ■

- 2日・日台漁業協定見直しを求める要請行動に議長ほか出席(4月30日～)
 - ・那覇～久米島線の減便についての抗議行動に議長出席
- 8日・常任委員長・副委員長実務研修会に議員出席
- 9日・町地域公共交通会議に議長出席
- 12日・「離島児童・生徒支援センター(仮称)整備事業」における県教育長要請並びに学生寮視察・検討会議に議長出席
- 14日●**広報特別委員会**
 - ・アリモドキゾウムシゾウムシ根絶記念講演会に議長ほか出席
- 15日・沖縄県議会(経済労働委員会)視察調査、意見交換会に議長ほか出席



- 16日・管内離島行政視察研修並びに臨時総会に議長出席(渡名喜村)
- 21日・久米島商工会通常総会に議長出席
- 24日・久米島マラソン実行委員会に議長出席
 - ・町産業まつり実行委員会に議長出席
 - ・久米島紬事業協同組合総会に議長出席
- 25日・さとうきび生産部総会に議長出席
- 27日●**全員協議会**
 - ・町老人クラブ定期総会に議長出席
- 29日・町和牛改良組合総会に議長出席
- 30日・沖縄地区史跡整備市町村協議会久米島大会に議長出席

■ 平成25年 6月 ■

- 3日・学校給食試食会に議長ほか出席
- 6日・民俗芸能保存会総会に議長出席
- 7日●**議会運営委員会**
- 13日●**6月定例会**
- 14日●**6月定例会**
 - 広報特別委員会**
- 16日・海洋温度差発電実証プラント通電式へ議長ほか出席
- 23日・町慰霊祭に議員出席
- 25日・久米島健康プロジェクトを立ち上げる会に議長ほか出席



■ 平成25年 7月 ■

- 1日・地元物産・地元企業利用要請(町商工会)に議長対応
- 7日・久米島西中、仲里中運動会に議長ほか出席
- 9日・離島航路対策会議に議長出席
- 10日・夏の交通安全パレード出発式に議員出席
- 16日●**全員協議会**
- 17日・沖縄防衛局(鳥島射撃場地形図等作成の件)表敬議長対応
 - ・久米島大綱曳実行委員会に議長出席
 - ・楽天協力会評議委員会に議長ほか出席
- 23日●**第5回臨時会**
- 25日・JTA・RAC久米島便の安定的な運航体制の確保について要請行動に議長出席
- 26日・沖縄県農林水産部意見交換会に議長出席
 - ・久米島経済ネットワーク名刺交換会に議長出席

議会の傍聴へ行こう

次回定例会は **9月10日(火)** 開会予定

仲里庁舎1階にて一般質問の様子をテレビモニターでご覧いただけます。

傍聴は議会の活動や町制の動きを知るチャンスです。本会議では、町民生活に関わるさまざまな決まりごとや問題について、審議が行われています。また、一般質問では、町長の考えを聞くことができます。今、まちづくりがどのように行われているのか、町民、議会、役場(執行部)みんなで情報を共有し、協力してより良いまちづくりを進めていくためにも、ぜひ傍聴にお越しください。

編集後記

陸上短距離百メートルで世界の頂点を目指す選手がいる。宇山城出身の譜久里武選手、今年10月にブラジルで行われるマスターズ世界陸上大会に出場する。陸上を始めたのは、高校3年の時に村民運動会に代走で出場し、優勝したのがきっかけであったという。その後沖縄県陸上競技大会での短距離界の第1人者として10連覇を果たしている。昨年は40代60m、100m、200mのアジア・日本新記録を樹立した。彼は毎年町民運動会で模範演技を演じて、町民に感動を与え、後輩の励みとなっている。久米島から世界の頂点を目指す選手がいることは島の誇りである。

譜久里武選手の走りに期待したい。ご健闘を祈る!

広報委員

(仲村)

仲村 昌 慧
 崎村 正 明
 翁長 学 智
 宇江原 総 清
 饒平名 弘